2009.8.18（火）-8.20（木）　概ね晴れ　　白山　　ふたり（Ｔさん）

別当出合

8 月 18 日
1139 別当駐車場　1148-1152 別当出合　1235-1247 中飯場　1435 甚之助小屋　1501 黒ﾎﾞｺ岩分岐　1520 ｴｺｰﾗｲﾝ分岐　1534 南竜山荘　チェックイン後、南竜ヶ馬場散策

さあスタート

まずは右の砂防新道に

中飯場

別当覗

漸く実現した白山行き。計画は相棒のＴさん。
初日は南竜山荘への登り、コースタイムで２．５時間のところ、４時間かかった。花を撮りながらのゆったり歩きとはいえ、かかりすぎかなと今思う。
甚之助小屋までは花はちらほらだったのだが、黒ﾎﾞｺ岩への分岐あたりから一気にお花畑が目だってきた。と同時に雨が降ってきた。この雨は小屋につくまで続き、小屋につくころには傘も役に立たず、どぼどぼの状態で小屋に着いた。

甚之助小屋

黒ﾎﾞ岩への分岐　①

南竜小屋が見えてきた

エコーライン分岐　②

南竜ヶ馬場テント場

別山への道　④

しばらくして雨は止んできたので、明日のコースの確認とキャンプ場と湿原の散策をした。りっぱなキャンプ場であり、１０くらいのテントが張ってあった。湿原は夏の花が終わり、幾分さみしい雰囲気であった。

展望歩道標識（8/18 撮影）　③

8 月 19 日
345 山荘発　448-526 展望台　612 平瀬道分岐　628-653 室堂　749　Ⅰコースで地点⑥ 857　お花松原　1014-1056　地点⑦ 1101-1111　大汝分岐　1127　大汝峰 1141-1145　地点⑧　1204-1210　大汝分岐 1301Ⅱコースで室堂

展望台

平瀬道分岐　⑤

室堂

大汝分岐（左巻き道、右中宮道）

２日目の目玉は展望台からのご来光とお花松原のクロユリだ。
展望台までは概ね１時間、たしか、５：１０くらいが日の出の時間だったと記憶。槍の左手から太陽が上がってきた。すばらしいご来光を数十年ぶりに経験した。穂高、乗鞍、御嶽の景色を３０枚くらい撮った。太陽がすっかり上がってから、室堂に向け出発した。お花畑が多く、楽しみながら室堂に到着。室堂から最短コースでお花松原を目指した。地点⑦にザックを置き、ほとんど空荷状態で厳しい下りを進んだ。

大汝分岐（山頂への道）

中宮道標識（昼食地点、ザック置き）⑦

お花松原

大汝峰

山頂付近にある岩間道への標識

七倉山標識　⑧

雪渓の下あたりにクロユリが見つかり、大感激で何枚も写真を撮った。お花松原への途中にも多くのクロユリがあったが、このあたりは雪解けが早いのか、雪渓の下のクロユリに比し、咲き終わりの状態であった。このあと、大汝峰に登り、岩間道を確認して、花を観賞しながら室堂にもどった。

御前峰山頂

8 月 20 日
413 室堂発　452-546 御前峰　池めぐりコースⅢを経て　636 地点⑥　657　Ⅰコースで室堂着　805 室堂発　820 ｴｺｰﾗｲﾝ分岐⑨ 830-832 黒ﾎﾞｺ岩　931-936 殿池小屋 1039-1048 別当坂分岐　1147 別当出合 1200 別当駐車場

エコーライン分岐⑨

弥陀ヶ原

砂防新道への道　⑩

黒ﾎﾞｺ岩　⑩

３日目は御前峰からのご来光と観光新道のお花畑が目玉。ご来光は残念ながら雲のため見ることができなかったが、代わりに雲海を充分に鑑賞することができた。特に、乗鞍と御嶽の間の雲海はすばらしかった。池越しの雲海も見事であった。
観光新道は砂防新道に比べると、お花が多い。また、尾根道ゆえ、左に別山、右に白山釈迦岳をみながらの気持ちのいい下りである。ただ、上りで使うと暑さにはまいるかもしれない。室堂から別当出合まではコースタイムでは３時間だが、花を撮りながらのゆったり下りゆえ、４時間くらいかかっている。

馬のたて髪（花が多い）

殿ヶ池小屋

別当と室堂の中間地点（各３ｋｍ）

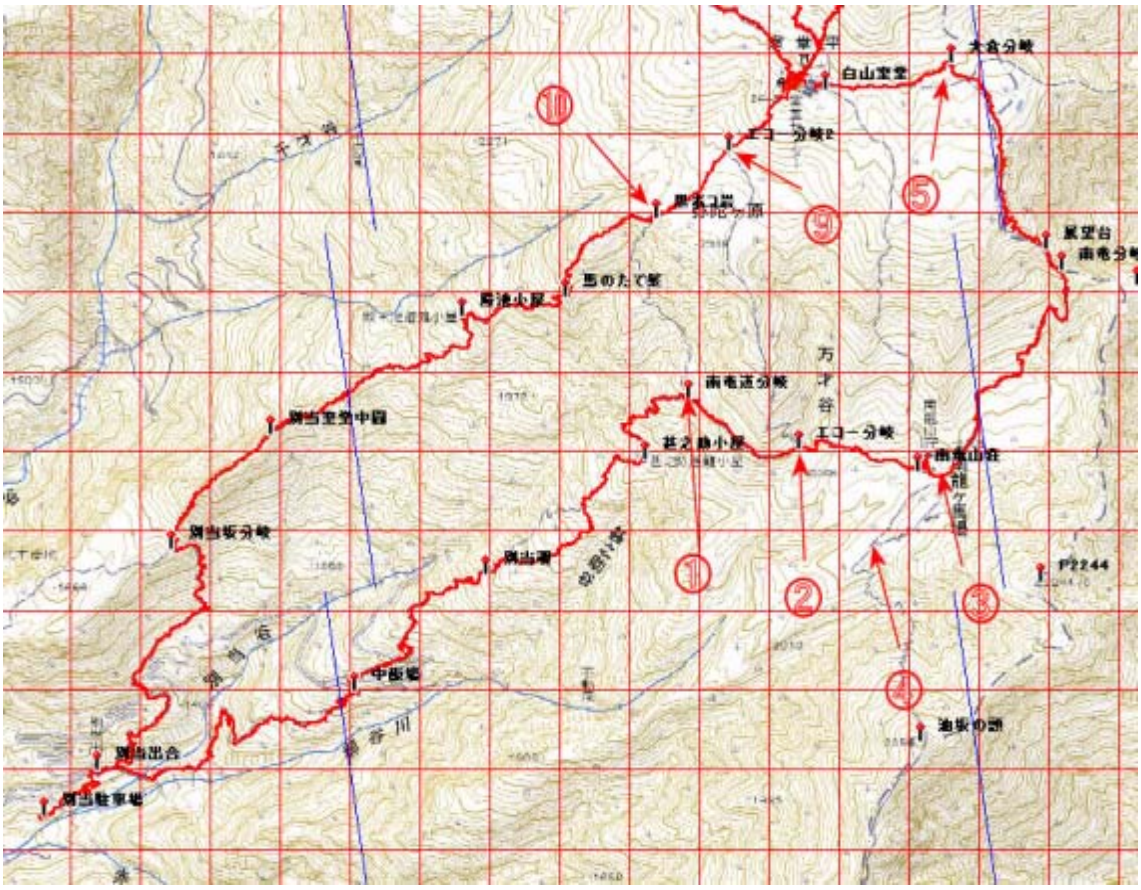
別当坂分岐

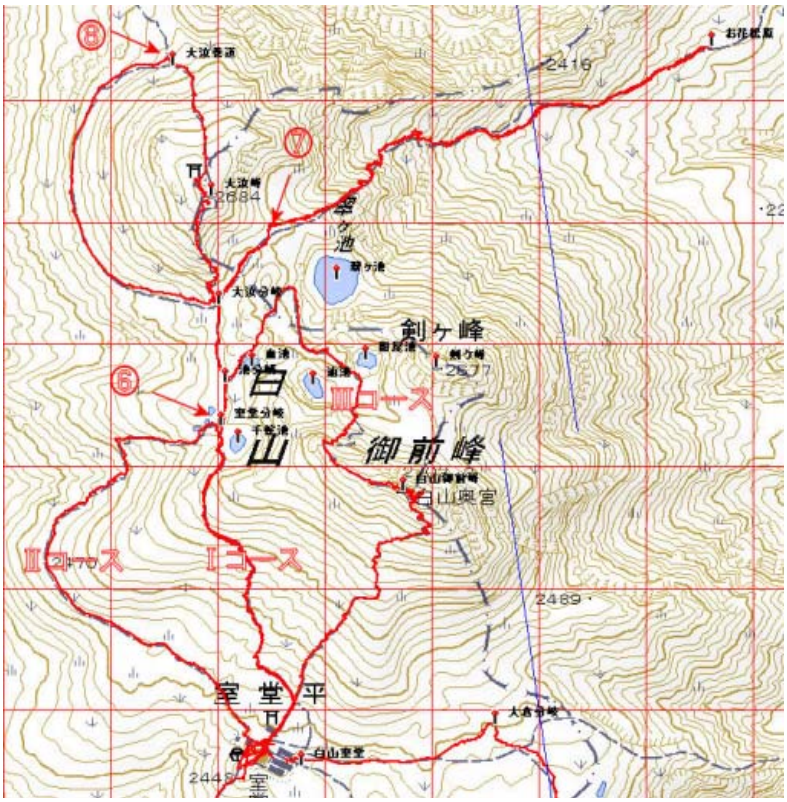
別当出合にある観光新道入り口

帰りは市ノ瀬の白山温泉で汗を流し、初めての白山山行に大いに満足して帰宅となった。

トップページは　http://mametil.googlepages.com/おじさんの山旅２（2009）

ＨＯＭＥは　http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/





上；別当出合から室堂
左；御前峰周辺
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。（承認番号　平１７総使、第２９０号）